

市民公開講座

「がんと生きる」

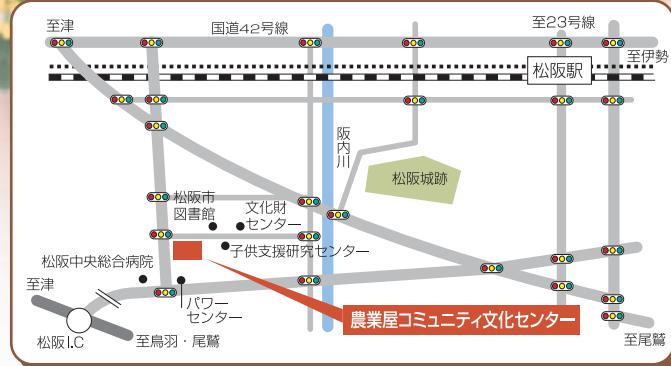
死を恐れず、希望を大切にして
1日1日生きのびていくことに力をそそぎたい

入場無料
先着500名
事前に申込が必要です。

日時 2015年3月14日 土 14:00~

場所 農業屋コミュニティ文化センター
(松阪市川井町690)

- 受付 13:30~
- 開会の挨拶 14:00~
- 特別講演 14:05~15:35



演題 「科学的スピリチュアル・ケアによる生きがいの創造」
～死にかけた私は、臨死体験中に何を教えられ、
どのようにして生き返ったのか？～

■講師 飯田 史彦 先生 200万部のベストセラー作家



©Fumihiro Iida

1962年生まれ。経営心理学者、カウンセラー。1990年より19年間、国立大学法人・福島大学経済経営学類の助教授・教授を努め、東北大学大学院、筑波大学大学院などでも開講。脳出血で死にかけた際の臨死体験において、「まぶしい光たち」と対話したことで使命感を抱き、「誰のいかなる悩みに対しても、飯田自身が完全無料でカウンセリングなどを行う」という社会奉仕施設、「光の学校」(京都市)を設立した。

メンタルヘルスやスピリチュアル・ケアの第一人者として、日本看護学会の学術全国大会での特別講演など、医療関係の学会・研究会・病医院で多数の講演会を開催。研究者の立場上、あらゆる思想・宗教団体からの中立を守っている。

著書に、200万部を超えるベストセラーとなり海外でも翻訳されている「生きがい論」シリーズとして、『生きがいの創造・完全版～スピリチュアルな科学研究から読み解く人生のしくみ』(PHP文庫)、『生きがいの創造・実践編～悩み苦しむ人をどのように導くのか』(PHP文庫)、『ツインソウル・完全版～死にゆく私が体験した奇跡』(PHP文庫)、『歩き続ける～生きるのがイヤになったあなたへ』(PHP文庫)、『これでいいのだ～わが道を幸せに生きる方法』(PHP文庫)、絵本『いきるって、どうゆうこと?』(彩雲出版)などがある。

毎日1000人の愛読者が訪れるホームページは、次のとおり。<http://homepage2.nifty.com/fumi-rin/>

■閉会の挨拶 15:35~

主催 松阪中央総合病院 共催／松阪市民病院・済生会松阪総合病院・松阪厚生病院
後援／松阪市・三重県・三重県医師会・公益社団法人三重県看護協会・松阪地区医師会